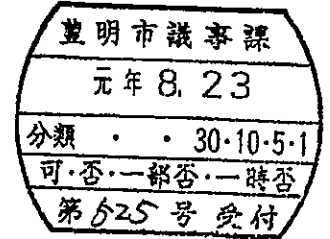


様式第2号

令和元年8月23日

豊明市議会議員 殿



行政等視察報告書

議員名 毛受明宏

令和元年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年月日	視察先	視察項目及び成果等
令和元年7月30日	岡山県 高梁市	「豪雨復興計画」について 別添：報告書
令和元年7月31日	広島県 呉市	「国民健康保険事業の 医療費適正化」について 別添：報告書

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

会派 清和 行政視察

実施日 令和元年7月30日～31日

30日 岡山県高梁市 【豪雨復興計画について】

31日 広島県呉市 【国民健康保険事業の医療費適正化について】

毛受明宏

令和元年 7 月 30 日 岡山県高梁市「豪雨復興計画について」

【復興計画策定の趣旨】

「平成 30 年 7 月豪雨(西日本豪雨)」は、高梁市において河川の氾濫・浸水被害・市内各地の山腹崩壊、土石流による土砂災害など基大な被害を受け。未曾有の大災害の被害を受ける。

今回の災害から一刻も早い被災者の生活再建とともに、被災地域の復興はもとより、地域産業の再生と発展を目指し、市民が安心して暮らし、働くことができるまちづくりに全力をあげて取り組む必要があります。

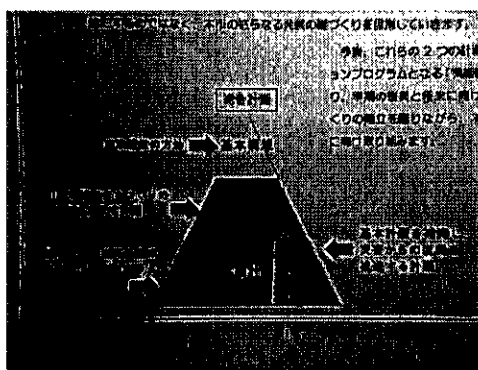
一方で、災害からの一日も早い復旧・復興が最優先課題となることから、限られた行政資源の効率的・効果的な配分を行い、復旧・復興の推進を図るとともに、本格的な復興に向けた取組を力強く推進していくことが求められます。こうしたことにより、将来に向けて希望と夢をもって安心して住み続けることのできる新しい本市の復興ビジョンを示すとともに、本市の将来像の創造に繋がる高梁市復興計画を策定することとします。

【計画の位置付け】

復興計画は、本市の都市像である、「ひと・まち・自然にやさしい高梁」の実現に向けて策定した「高梁市新総合計画」(2010 年度～2019 年度)の基本方針と基本計画を踏まえ連携、整合を図ります。

また、一日も早い復旧・復興を目指しつつも、単に被災前の姿に戻すことを目的とするのではなく、本市のさらなる発展の礎づくりを目指していきます。

今後、これらの 2 つの計画のアクションプログラムとなる「実施計画」により、早期の復興と将来に向けたまちづくりの両立を図りながら、本市の発展に向け取り組みます。



【計画期間】復興までの流れ

計画期間は 10 年[2018～2027 年度]

① 復旧期：2018 から 2020 年度

生活や産業の再開に不可欠な住宅、生活基盤、インフラ等の復旧に加え、再生・発展に向けた準備を進める期間

② 復興期：2021 から 2024 年度

復旧期と連動し、復旧期に取り組んだ残りの復旧を進めるとともに、被災前の活力を回復し、地域に価値を高める期間

③ 発展期：2025 から 2027 年度

被災地が新たな魅力と活力のある地域として生まれ変わり、発展して行く期間

【関係機関との連携】

復旧・復興事業を長期的視点で安定感をもって実行するには、国や県からの長期的かつ災害の実態に即した財政支援及び人的支援等が必要となることから、国・県及び各関係機関との連携を進める。

【推進体制】

各部署が連協。協力し、総力を挙げて復旧・復興に取り組むとともに、市民との共同を進め、それぞれの強みを活かす役割分担のもと、一丸となって取り組みを進める。復旧・復興に向けた取り組み状況の積極的な情報提供に努める。

【進捗管理】

復旧・復興施策を着実に遂行していくため、毎年度、進捗状況を点検・評価し、必要に応じ、施策や実施計画等の見直しを行っていく。

復興へ4プロジェクト	
<p>Project 1 市民生活の再建</p> <p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆安心して暮らせる居住環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ①定住基盤の整備・整備 <ul style="list-style-type: none"> 河川、道路、緑地、上下水道等の生活基盤の特色ある整備・整備 ②住居の再建支援 <ul style="list-style-type: none"> 被災者の住宅確保や、被災した生活の再建・再建の支援などによる住まいの再建支援、JICA協定などの実施 ③安全な地域の再生や被災地域の居住場所のあり方の検討 <ul style="list-style-type: none"> 安全な地域の再生方針について検討するとともに、周辺地域での居住場所のあり方の検討 ④暮らしに即した総合的支援 <ul style="list-style-type: none"> 各種相談窓口を通じ、被災者の生活再建に向けた支援 	<p>Project 2 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進</p> <p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆防災・減災のための基礎整備 <ul style="list-style-type: none"> ①二次災害の防止策 <ul style="list-style-type: none"> 緊急避難経路と河川の立木の除去や伐採、河川の応急復旧を早期に実施するよう関係機関へ要請 ②河川、道路などの復旧 <ul style="list-style-type: none"> 河川が被災地住民の生活や自然環境、景観等にも配慮した河川、道路等の復旧 ③砂防、土山、ため池等の安全対策 <ul style="list-style-type: none"> 砂防、土山、ため池等の安全対策の推進 ④避難経路の安全確保 <ul style="list-style-type: none"> 河川・緑地・上下水道等の安全性の確保及び水門、堤防などの管理の徹底 ◆地域防災力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ①地域防災力の向上 <ul style="list-style-type: none"> 地域防災力の向上による地域防災力の向上、防災関係との連携ネットワーク構築 ②防災組織の育成、強化と連携 <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織の育成・強化と連携及び消防団員の確保 ③各種ハザードマップ等の見直し <ul style="list-style-type: none"> 各種ハザードマップの見直しや、避難経路等の復旧による効果的な防災対策の検討 ④避難場所等の検討及び災害時における情報伝達手段の確保 <ul style="list-style-type: none"> 避難場所の見直しや水位計、河川監視カメラの設置を止め、ケーブンプラットフォームを活用した河川監視の推進 防災訓練、被災体験を通じた防災意識の向上
<p>Project 3 産業・経済の再生</p> <p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆産業復興の早期実現 <ul style="list-style-type: none"> ①農地・農産物販路等の確保 <ul style="list-style-type: none"> 農地や農産物産地、農産物の確保 ②事業再開支援 <ul style="list-style-type: none"> 被災した農産物加工業者等に対する事業再開支援 ③産業・観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> ④農業再開 <ul style="list-style-type: none"> 農地の復旧化や農機具を促進し、被災農家、生産者などに対する農業、防災支援等への支援 ⑤林業再開 <ul style="list-style-type: none"> 復興の期的な等の効果的な生産体制の整備や担い手の育成 ⑥観光振興 <ul style="list-style-type: none"> 復興の期的な等の効果的な生産体制の整備や担い手の育成 ⑦観光振興 <ul style="list-style-type: none"> 復興の期的な等の効果的な生産体制の整備や担い手の育成 	<p>Project 4 復旧・復興に向けた財政運営</p> <p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆社会経済のための財政運営 <ul style="list-style-type: none"> ①事業再開のための財政運営 <ul style="list-style-type: none"> 国・県の災害復旧期にかかるとる各種補助金等の有効活用 ②事業再開に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 被災地経済の回復及び行政改革の推進による財政力の向上

視察コメント

高梁市は高梁川に沿った街づくりをしており、成羽川との合流において川が溢れてしまう形状はその下流域の真備町にも同じ事が言え、真備町内の高梁川と小田川の合流においても西日本豪雨時には甚大な被害をもたらしている。

豊明市においても、二級河川境川から境川水系河川が張り巡る現状で、特に市内南部地区においては平成12年の東海豪雨により大きな被害を受けている。

高梁井においては、被災地域の復興はもとより、地域産業の再生と発展を目指し、市民が安心して暮らし、働くことができるまちづくりに全力をあげて取り組む必要がある。とお目標を掲げているが、豊明市においては東海豪雨以降、水没地域として指定され市内でも立地として優位な名鉄名古屋本線豊明駅周辺の土地利用が凍結している。

令和元年 7 月 31 日 広島県呉市「国民健康保険事業の医療費適正化について」

【呉市の計画と目標】(健康寿命の延伸)

第 4 次長期総合計画(2011～2020)

「絆」と「活力」を創造する都市・くれ

～協働による自主的で自立したまちづくりを目指して～

重点戦略 人づくり

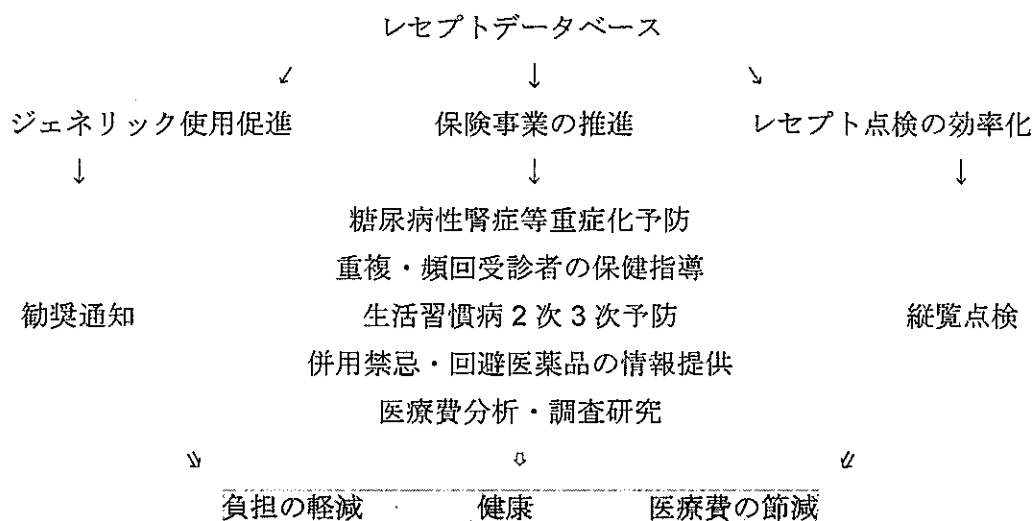
重点プロジェクト 市民の健康づくりの推進

《寿命の延伸》 《健康保険の健全運営》



生活習慣病予防を柱とした保険事業の推進

【健康管理増進システム】



視察コメント

おもに生活習慣病に対するフォロー事業が進んでいる。

当市においても生活習慣病の継続的な受診被保険者へ 3 カ月以上放置しているなどへ受診勧奨の実施などに努め軽症で抑えられるバックアップ体制も必要を思う。